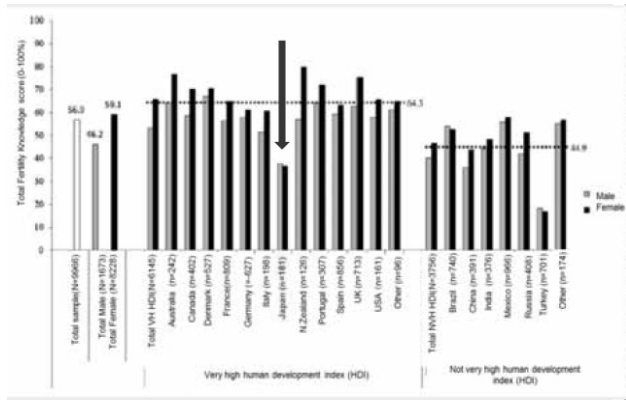


産婦人科・生殖医学では、科学的根拠のないグラフが広報と政治活動に使われている。これらの問題を解説するとともに、政府の「少子化対策」との関連を検討する。(詳細は <http://tsigeto.info/16w>)

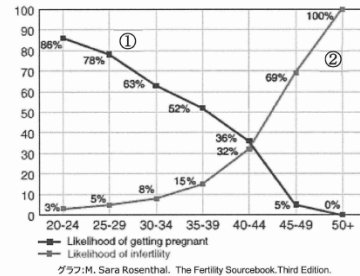


斉藤委員提出資料より
(出典: Human Reproduction 28:385-397 2013)

図1. 少子化危機突破タスクフォース (2013) [1]. Bunting et al. [2] Fig 1 に加筆したもの。翻訳の質が低く、国際比較に使える調査ではない (<http://tsigeto.info/16z>)。

①の右下がりの折れ線グラフは、100組のカップルが1年間避妊せずに性生活を送った場合の、女性の年齢ごとの妊娠確率を表しています。つまり、女性の年齢が20-24歳の時、1年間避妊しないで性生活を送った100組のカップルの内、86組が妊娠するという事です。

一方で、②の右上がりの折れ線グラフは、女性の年齢別の、不妊の人の割合を表しています。



グラフを見ただうえ、もう一度おたずねします。

問5 グラフを見た後、妊娠、出産についての意識が変わったと思いますか。

1 はい 2 いいえ 3 わからぬ

図3. 辻本ほか (2013) [5]。データ源不明。世界各国のウェブサイト多数に出現する (<http://tsigeto.info/15w>)。最も古くは Carcio (1998) [6]。

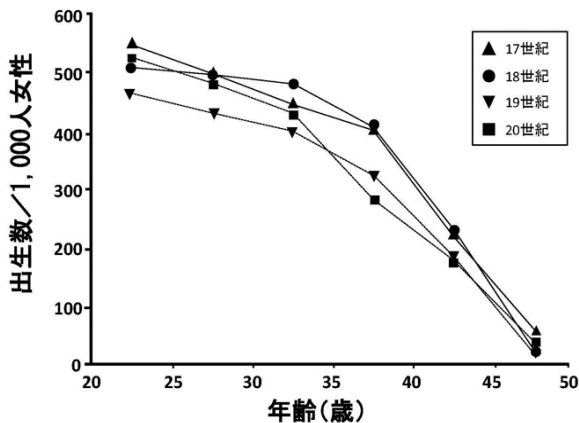


図2. 日本生殖医学会(2013) [3]. Menken et al. [4] Fig 1 の10本の線から、傾きの大きい線が多く選ばれている。4本中1本は元グラフがなく、凡例は間違い (tsigeto.info/16m)。

妊孕性の知識教育の内容②

年齢別にみる排卵と妊娠率の関係

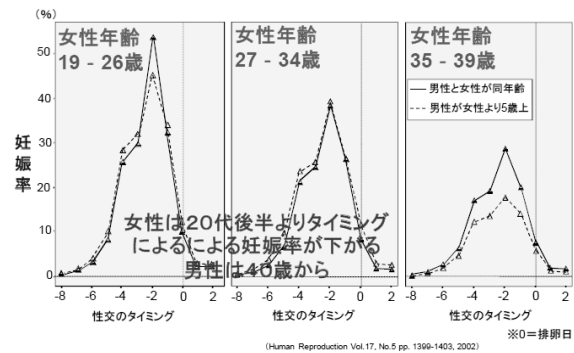


図4. 齊藤 (2014) [7]. Dunson et al. [8] Fig 2 に加筆したもの。ベイズ推定だが、モデルと事前分布が特定できない。同データによる別論文 [9] と結果が全然違う。

文献

- [1] 少子化危機突破タスクフォース (2013) 「妊娠・出産検討サブチーム報告」少子化危機突破タスクフォース (第3回) 資料4 (2013年5月7日) <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/taskforce/k_3/pdf/s4.pdf>
- [2] L. Bunting et al. (2013) "Fertility knowledge and beliefs about fertility treatment". *Human reproduction*. 28(2): 385-397.
- [3] 日本生殖医学会 (2013) 「年齢が不妊・不育症に与える影響」 <http://www.jsrm.or.jp/public/funinsho_qa18.html>
- [4] Jane Menken, James Trussell, Ulla Larsen (1986) "Age and infertility". *Science*. 233: 1389-1394
- [5] 辻本陽子 ほか (2013) 「出産希望年齢と妊よう力知識の関連」平成24年度厚生労働科学研究費補助金 総括・分担研究報告書, pp. 177-182. <<http://www.aiiku.or.jp/~doc/houkoku/h24/19019A130.pdf>>
- [6] Helen Nelson Carcio (ed.) (1998) *Management of the infertile woman*. Lippincott.
- [7] 齊藤英和 (2014) 「妊娠適齢期を意識したライフプランニング」新たな少子化社会対策大綱策定のための検討会 (第3回) 資料 (2014年12月12日) <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/taikou/k_3/pdf/s2-1.pdf>
- [8] David B. Dunson, Bernardo Colombo, Donna D. Baird (2002) "Changes with age in the level and duration of fertility in the menstrual cycle". *Human reproduction*. 17(5): 1399-1403.
- [9] Bernardo Colombo, Guido Masarotto (2000) "Daily fecundability". *Demographic research*. 3(5).

キーワード: 疑似科学、人口政策、妊娠・出産